

【バージョンアップ】 ソリューション・ツールキット 静電容量式タッチセンサ対応開発支援ツール QE for Capacitive Touch V3.0.1

R20TS0816JJ0100

Rev.1.00

2022.01.16 号

概要

QE for Capacitive Touch を V3.0.1 にバージョンアップします。

1. アップデート対象製品

QE for Capacitive Touch V2.0.0

バージョン確認方法：e2 studio の「ヘルプ」→「e2 studio について」→「インストール詳細」
メニューの「インストールされたソフトウェア」タブ →
「Renesas QE for Capacitive Touch」のバージョンを確認

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。

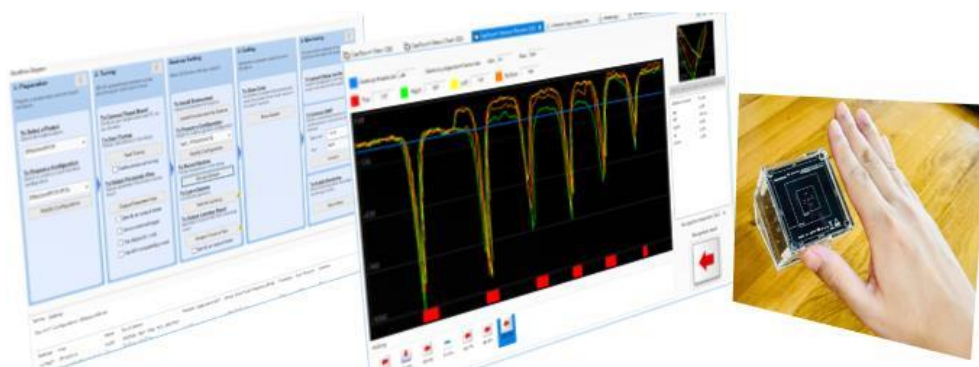
<https://www.renesas.com/search?keywords=r20Out5101>

2.1 新機能

3D ジェスチャ AI の開発機能に新規対応しました。

e-AI を利用したジェスチャアプリケーション開発を簡単に行えます。工程が多く難易度の高い AI アプリ開発を QE の 3 つの機能「レコーディング機能」／「AI 生成機能」／「モニタリング&チューニング機能」がサポートし、AI の専門スキル不要で誰でも AI アプリ開発をすることができます。

詳細はこちらをご覧ください。 → <https://www.renesas.com/qe-eai-gesture>



2.2 機能改善

以下の機能を追加&改善しました。

- 機能診断コードに対応したソースファイル出力(S7G2 を除く、Renesas Synergy サポートを追加)
- CTSU 搭載製品に対するシリアル通信を用いたチューニング機能(スタンドアロン版 QE のみ)
- チューニング処理時の精度を向上

3. 入手方法

以下の URL から QE for Capacitive Touch V3.0.1 のインストーラをダウンロードしてください。

<https://www.renesas.com/qe-capacitive-touch>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jan.16.22	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。